



India Weekly

2020年6月15日

eastspring
investments

(対象期間：2020/6/8～2020/6/12)

【株式市場】SENSEX指数の推移 (2016年1月1日～2020年6月12日)



【株式市場】

週初はアジア株式市場が堅調となったことが支援材料となったものの、利益確定売りも出て、インド株式市場は小幅な上昇にとどまりました。翌日は利益確定売りに押され、銀行株主導で下落しました。10日は銀行株を中心に買い戻されて反発したものの、11日は米国で新型コロナウイルスの第2波への警戒感が高まったことなどを背景に世界的に株安が波及したことを受けて、インド株式市場も下落しました。翌日はやや反発しましたが、週間でも下落となりました。

2020/6/5	2020/6/12	変化率
34,287.24	33,780.89	-1.48%

【債券市場】インド本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2020年6月12日)



【債券市場】

週初は需給懸念を背景にインド10年国債利回りは上昇（価格は下落）となりました。翌日は潤沢な流動性が債券市場の支援材料になるとの見方から買いが優勢となり、利回りは低下しました。10日は材料難から小動きとなりました。その後は、12日に行われる国債入札や、取引時間終了後に発表される消費者物価指数（CPI）への警戒感から利回りは上昇し、週間でも利回り上昇となりました。

2020/6/5	2020/6/12	変化幅
5.766	5.797	+0.031

【為替市場】インドルピーの対円レートの推移 (2016年1月1日～2020年6月12日)



【為替市場】

米国の新型コロナウイルスの第2波への警戒感から投資家のリスク回避姿勢が強まった局面でルピーは対米ドルで下落し、週間でもルピー安米ドル高となりました。また、円が対米ドルで上昇したことから、対円でもルピー安となりました。

2020/6/5	2020/6/12	変化率
1.446	1.416	-2.01%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャルグループ

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシュアランス社とは関係がありません。

200615 (04)